

# 吹田市都市計画マスタープランの見直しに向けたまちづくりワークショップ

## ■開催概要

【主旨】 吹田市都市計画マスタープランの見直しに向けたまちづくりワークショップを市内4箇所で開催しました。

まちづくりワークショップでは、お越しいただいた皆さんに、吹田市の良い点・良くない点についてなど、様々な意見交換をしていただきました。

【開催時期・開催場所】

平成26年3月22日（土）豊一市民センター

平成26年3月23日（日）メイシアター 集会室

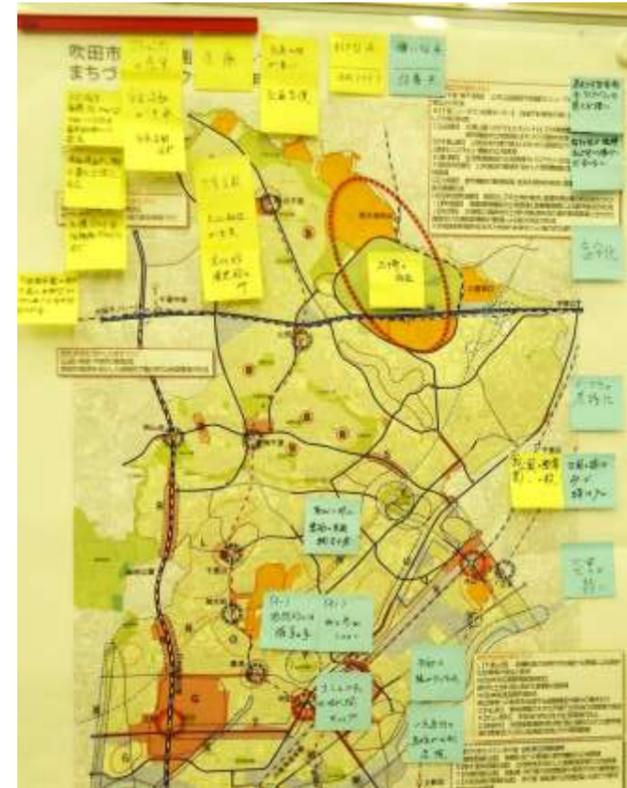
平成26年3月23日（日）千里市民センター 多目的ルーム

平成26年3月30日（日）千里丘市民センター

## ■ワークショップの様子



## ■意見交換の成果



## ■まちの評価に関する意見（良い点、良くない点）

	まちの元気・魅力について			地域の特性を活かしたまちづくりについて		安心・快適な住環境について	
	都市構造・都市戦略	都市の魅力・賑わい	交通インフラ等	地域資源	住まい・コミュニティ	みどり・環境・憩い	防災・防犯
良い点	<ul style="list-style-type: none"> <li>地理的に有利な位置に立地している</li> <li>1万人/km<sup>2</sup>と、都市経営効率が良い</li> <li>阪急沿線が整備されている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>北摂ブランドは阪神ブランドに次ぐ地位にある</li> <li>関西の住みたい街として常に上位にいる</li> <li>特に阪急沿線で、図書館等の公共施設が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通至便である</li> <li>千里ニュータウンは広域移動に便利</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学や文化施設が充実している</li> <li>心臓移植技術等の医療が充実している</li> <li>万博公園の存在</li> <li>佐井寺の棚田や山田・岸部の旧集落とその景観が良好</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動が活発である</li> <li>コミュニティが充実している</li> <li>山田では土地を地域で購入し開発から守った事例がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>吹田は文化的、歴史的な地域である</li> <li>公園が充実している</li> <li>緑が多く鳥が多い</li> <li>国立循環器病センター付近で絶滅危惧種の植物が発見されたぐらい自然豊か</li> <li>千里山 UR 建替えは環境に配慮されている</li> <li>内本町は緑視率が高い</li> </ul>	—
良くない点	<ul style="list-style-type: none"> <li>最近の大型開発はバラバラ感がある</li> <li>隣接自治体と連携が取れていない</li> <li>人口減少の中、大規模マンション開発が進んでいる</li> <li>千里ニュータウンばかりインフラが充実しているように思う</li> <li>JR 吹田駅～江坂駅間はアクセスが悪い</li> <li>JR 吹田駅北側周辺は有効に土地利用ができていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>山田地域、旧中西家住宅などでは、観光案内板等歴史的建物の案内がない</li> <li>中環は自転車や歩行者に不便</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>南北交通に対し東西交通網が不十分</li> <li>一方通行の道の道幅が狭くて危険</li> <li>歩道や自転車道が不連続、カーブ箇所や歩道未整備地域が危険</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>北千里小学校跡地の活用が進んでいない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化が進行している地域がある</li> <li>コミュニティ・世代間ギャップがある</li> <li>地域の活動に参加しづらい雰囲気がある</li> <li>ゴミ捨てに関する意識の向上、教育の必要性を感じる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園は多いが緑自体が少ない</li> <li>南部での緑が減少している</li> <li>春日やエキスポランド跡地等の開発で緑が減少している</li> <li>屋敷の緑は多いが、狭小宅地では少ない</li> <li>千里丘は街路樹が少ない</li> <li>熱環境調査によると駐車場がヒートアイランドの原因になっている</li> <li>千里山は、緑は多いが公園が少ない</li> <li>民地の緑、里山や水田が減少している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害に弱い(南部)</li> <li>インフラが老朽化してきている</li> <li>地理的に坂道が多い</li> </ul>

■まちづくりのアイデア、改善点等に関する意見

	会場	まちの元気・魅力について			地域の特性を活かしたまちづくりについて		安心・快適な住環境について	
		都市構造・都市戦略	都市の魅力・賑わい	交通インフラ等	地域資源	住まい・コミュニティ	みどり・環境・憩い	防災・防犯
まちづくりのアイデア、改善点	豊一市民センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>万博プロジェクトを成功させるべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工業メーカーや医療、瓦等の地場産業等を観光に活用すべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊丹方面との接続等、道路ネットワークは市外も含め広域で検討すべき</li> <li>都市計画道路豊中岸部線の一部廃止は残念</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○円山町官舎跡地、千里山～垂水一帯でのまちづくり</li> <li>・歴史的住宅地として活用すべき</li> <li>・垂水地区の眺望を守るべき</li> <li>・現風致地区を変更すべきではない</li> <li>・市民の森にするのも一案</li> <li>・市民が議論できる場も必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民参加、自治</li> <li>・市民間、戸建とマンションのコミュニケーションづくり</li> <li>・市民委員会等を開催すべき</li> <li>・市民がまちづくりに関与できる機会を作るべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○春日の生産緑地</li> <li>・春日の生産緑地は民間開発で虫食いの開発になってしまう可能性が大きい</li> <li>・行政の支援や市民ファンドなど緑地を残す仕組み・施策が必要</li> <li>○緑豊かな環境の保全</li> <li>・緑や獣道等を北摂に繋ぐ等すべき</li> <li>・弘済院跡も緑が多く守るべき</li> <li>・緑被率だけでなく緑視率（目に見える緑の比率）の視点が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災に里道を避難ルート等に活用すべき</li> <li>・自転車法規やマナーを知らない人が多く、行政の徹底指導が必要</li> </ul>
	千里丘市民センター	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状はどの公園も画一的で木陰もなく夏は使えないので、ベンチや木陰で憩うことができる公園にすべき</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かやぶき民家等の保全に市補助制度を設けるべき</li> <li>・大正川、三条川周りを散策できるように整備できないか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者の居場所づくり</li> <li>・公園は高齢化に対応した再整備をすべき</li> <li>・千里丘は高齢者の集う場所が少ないので、摂津市の大正川沿いや茨木イオン隣の図書館のような場所を作るべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公園や街路樹の活用</li> <li>・街路樹は季節を感じる樹種を検討すべき</li> <li>・樹木管理の手間やコスト過剰である</li> <li>・公園だけでも緑を増やし緑視率を上げる</li> <li>・公園を整備し、生き物がいる多様性あるまちにすべき</li> <li>・里親道路で花壇整備や水やり運動をしては</li> </ul>	—
	メイシアター	<ul style="list-style-type: none"> <li>○吹田のブランドを意識したまちづくり</li> <li>・文化の薫り、緑を活かした憩いのまちづくりをすべき</li> <li>・開発にもビジョンとブランド化の視点が必要</li> <li>・緑についてどのような方針をとり、ブランド化していくのが課題</li> <li>・関大前の賑わいづくりをすべき</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄 8 号線の正雀駅までを延伸させるべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誇るべき緑の多さや垂水の緑や北摂丘陵の眺望を活用すべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動の活発化やコミュニティ活動の充実化に向けた支援をすべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○開発公園等のあり方の再検討</li> <li>・摂津市の市場池公園等、公園はある程度まとまった規模があったほうが魅力的</li> <li>・マンションの開発公園は硬直化した設置基準であり、運営方法等の改善が必要</li> </ul>	—
	千里市民センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ニュータウンの利便性</li> <li>・車の乗り合い等をするのでニュータウン内の買物の不便さは感じない</li> <li>○良好な住環境づくりのルール作りに関する課題</li> <li>・建築協定の更新時期を迎えており、地区計画検討中であるが、地区計画にすると長屋 2 戸まで建設できる等不都合が生じる</li> <li>・建築協定は全員合意が必要でハードルが高いので、制度面を整えてほしい</li> <li>○千里ニュータウンのブランドの継承</li> <li>・住宅の建て替わりに伴い、戸当り 30 坪といった物件も見られるようになってきた</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・U 字溝の片端のみ民地扱い（ほとんど市所有）のため、修復したくてもできない状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化により戸建庭の維持管理が大変</li> <li>・物品を地区内の店舗で購入する等、加入している自治会は自分達がまちをつくるという意識が高い</li> <li>・ニュータウンの自治会は企業局からつくられるように言われてつくれたのが始まり</li> <li>・ガレージ会議が居間会議に発展し各戸持ち回りで開催し、ご近所の助け合いの土壌となっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の建築行為とまち全体の考え方の調整が必要</li> <li>・駐車場整備時に歩道の切下げを行い、街路樹を切ってしまった例があるが、まちなみを考えた対応が重要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阪神淡路の教訓から勉強会を開催し意識啓蒙等を実施</li> <li>・敷地の分割建替えに伴い、ミニ戸建が出現、防災面での不安がある</li> </ul>	